

株式会社 ハークスレイ（ほっかほっか亭）の食育の取り組み

ハークスレイグループは「加工」「保管・輸送」「店舗・売場・会場」と食に関する様々な事業により、生産者と消費者をつなぐ食のインテグレーションを推進。人々の豊かな明日を創造することを事業活動の根幹としています。グループの成長の核となったほっかほっか亭を中心に食育への取り組みを紹介します。

●街の台所

炊きたてごはん
作りたてのおかずを
オープンキッチンで調理

約1/2日分の野菜がとれる
『肉野菜炒め弁当』など発売



●SNS交流

ほっかほっか亭では、季節に合わせた商品を提供していて、公式Xなどを活用しながら、季節行事と家庭の食卓を繋ぐ取り組み等を実施



●食育弁当

学童保育所と連携をし、小学生に季節に応じたお弁当を食べながら食材の味や栄養、歴史などを学ぶ時間を提供



●産学連携

高校・大学と連携をし、授業の一環としてメニュー開発の体験を創出



●ワンハンドBENTO

片手で、栄養バランスよく、おいしい食事が摂れる商品をミライのBENTOとして開発

大阪・関西万博で提供
店舗での実施を検討



●MR体験

ハークスレイグループの生産者と消費者をつなぐ取り組みをMRで体験

大阪・関西万博で提供
店舗での実施を検討



株式会社 ハークスレイ（ほっかほっか亭）の食育パーパス

ほっかほっか亭が大切にしているのは、“単なる便利さ”を超えた食の価値。作りたてで、安心・安全心を込めたあたたかさ、そして世代を超えて“食事を通じた豊かさ”を提供する。